



レポート

第18回 作品展報告

第26回 みてみてコーナー

2015  
AUGUST  
vol.26

## 新体制で臨みます

～2025年の地域包括ケアの拠点に向けて～

公益社団法人 群馬県老人保健施設協会 理事長 矢島祥吉

今年3月下旬、本会副理事長折茂先生から、所属する法人の人事異動で4月から東京都内にある老健施設の「施設長」も兼務することになり、群馬県老健協会の仕事がどれだけできるか大変心配になつてきました。とのメールが届きました。折茂先生は、昨年6月の全国老人保健施設協会総会に於いて副会長に選出され、全国で活躍中です。東会長の信任厚い折茂先生には、全老健でこれからも存分にお力を発揮していただきたいとの思いから、本会役員退任の申し出を了解しました。そして、本会設立当初からの理事である駒井先生、美原先生、相原先生に、「このたびの役員改選を機に、群馬老健も若い世代にバトンタッチをしていくたい」と相談しました。3人の理事は私の提案に快く賛成してくださいました。その結果立候補していただいたのが、けやき苑の服部徳昭先生、アルボースの美原恵理先生、ブランタンのおままたの水間春夫先生、大誠苑の田中志子先生です。

6月17日の本会定時総会に於ける選挙で、私を含め5人の正会員理事、正会員監事が承認されました。また共に本会を支えてくださる公益理事、公益監事の先生方も決まり、新体制がスタートしました。最高顧問として私達を指導してくださいと高玉先生からは、「若く溌剌とした世代へバトンを渡すことができ、本当に良かった」と支持をいただきました。折茂先生、駒井先生、美原先生、相原先生、永きにわたるけん引役を本当にありがとうございました。心より感謝申し上げます。

さて、これから協会活動ですが、2025年の地域包括ケアの構築に向け、地域に開かれた「老健」としての役割をしっかりと担つていきたと願っています。若い理事の皆さんの中みな舵取りに期待しています。未体験の超高齢社会における老健の役割には、まだ大きな課題があります。これらの課題を乗り越えていくためには、今まで以上に会員各位のご理解とご協力がなければなりません。どうか、ご指導の程よろしくお願ひいたします。

第18回

# 作品展



●父の作品を見ることが出来て良かったです。2年前は、まったく動けなかつたので感動しました。

## 北・中毛ブロック 作品展感想

18回目の作品展が無事終了いたしました。今年は報酬改定で、個別機能訓練を充実させる事により作品の数がどれだけ集まるのかと心配でしたが、例年通りの出展数でありホッとしました。来年も利用者様の笑顔溢れる自慢げな表情が見られる事を楽しみにしたいと思います。来年も各施設のご協力ををお願いいたします。



●小学校の頃、夏休みの自由研究で親戚のおばさんに物作りを教えて貰ったことを思い出しました。どれも多彩でばららしい。

●久しぶりの夏空の下、皆様と一緒に県庁へのバスの旅、最高の一日、本当にありがとうございました。



北・中毛ブロック実行委員長  
木暮 伸晴(創春館)



●先輩方がお元気に活動されていて、私も励みになります。



●利用者様と介護職員が一緒にになって作品を作る姿を想像すると笑顔になりました。



●音楽や説明のアナウンスも心地よくリラックスして見ることが出来ました。



## 当日会場をご案内した係より

- 自分が作った作品が展示されている利用者様の笑顔を見て、施設に戻ったら今日学んだことを活かしていきたいと思いました。
- リハビリの施設である事と同時に、楽しい生きがい作りのお手伝いもしていきたいと思います。他施設の作品が来年の励みになります。
- 利用者様と職員の協力が、作品を見てとてもよくわかりました。
- 各施設の利用者様に「お疲れ様でした」と声をかけると、皆さま「ありがとうございます」と返してくれて、とても心が気持ちよかったです。
- 特養と老健の違い、介護申請の仕方など、見学者から質問がありました。
- 多くの方に老健の存在を知ってもらえて、嬉しく思いました。

2015年

**西毛** 高崎市役所会場：5月11日（月）～15日（金）  
**東毛** イオン太田会場：5月13日（水）～15日（金）  
**北・中毛** 県庁会場：5月13日（水）～15日（金）



●できれば利用者のコメントも加えていただきたい。



●施設の説明はわかりやすかったです。自宅に戻る為のリハビリも充実している様子でした。



●作品を制作中の写真や作り方などの掲示があり、作品だけでなく裏舞台がわかり、とてもよかったです。



●丁寧に作られていて色鮮やかで見て楽しいです。アクリルたわし、しじみの根付をお土産にいただきました。

## 西毛ブロック 作品展感想

西毛ブロック実行委員長  
大沢 郁子（太陽）

西毛ブロック作品展は、高崎市役所で開催されました。市役所の正面玄関を入ると、趣向を凝らした数々の作品に目を奪われました。参加施設を前半・後半に分けて5日間開催した為、皆様にゆっくりと観ていただく事ができました。利用者様が目を輝かせ笑顔で見学している姿を拝見しますと、日頃の作業リハビリの大切さと継続開催に意義があると実感しました。皆様、ご協力ありがとうございました。

## 東毛ブロック 作品展感想

東毛ブロック実行委員長 金谷 晶子（旭ヶ丘）

沢山の方に来場していただきたい、老健を知っていただきたい、利用者様がリハビリの一環として日々作成している作品を実際にみて頑張りを感じていただきたい、と願いイオンホールを会場にして5回目となりました。職員のアピール力により952人の来場者がありました。会場内も華やかで毎日の努力がうかがえる作品、皆さんで協力して作った大作、合わせて588点が展示されました。ご協力ありがとうございました。また来年の開催を楽しみに準備していきたいと思います。



●各施設ともバラエティ豊かで素晴らしいです。もっと関係者だけでなく一般の方々にも見て頂きたいです。



●私もあと2年で80才。指を使い頭を使う事は認知症防止に繋がりますよね。毎日自分にノルマを課し、外に出かけて人に会い話をし、体を動かす事にしています。



●父のデイサービスでの作品を見にきました。子供が喜びそうな物が沢山あり、お年寄りの作品というより孫と一緒に色々な事ができそうで、興味をもって見させて頂きました。

# 幸寿苑



## 園芸療法

今夏は当施設のベランダにて、プランターでミニトマトを栽培しています。現在はとても大きく成長し、沢山の実になりました。もちろん利用者様に美味しく召し上がっていただきます。



## 巨大作品作り



利用者皆さんと協力して、全長約2mという大きな貼り絵を作りました。小さな折り紙の紙片を一枚一枚貼ってモザイクアートのように作成します。



## カラオケ



週1回はカラオケの日。歌うのが好きな利用者様はもちろん、マイ克を持って歌うのは恥ずかしいという方も、なつかしい歌には皆で口ずさんで楽しんでいただいています。

## レクリエーション

毎週、様々なレクリエーションを企画・実施しています。この日は、利用者様と職員皆で童心に帰ったつもりで、紙ひこうきを作って飛ばしました。意外と難しい折り方に四苦八苦しつつ、大いに盛り上りました。

「ひろば」は皆さん  
の施設の情報をおま  
ちしております。  
ちしております。  
分の施設を思いつき  
り宣伝してみません  
か?ご意見・ご感想  
アイデアなども大募  
集!郵送・メールど  
ちらでもOKです。  
(原則として写真は  
返却いたしません)  
(ひろば編集室)

## 原稿・作品 大募集

第26回

# みてみてコーナー

「みてみて!私たちの施設こんなことやってるよ!」と名前の通りの「みてみてコーナー」。利用者様の作品から施設の行事、職員の行事だって何でも載せちゃいます。

# 鶴寿園



## 作品展

作品は園の皆さん真剣に作っていました。  
マフラーは家族や友達にプレゼントしてまさかのサプライズ!!



## クリスマス会



## 敬老会

毎年たくさんの家族に参加して頂いております。  
ゲームをしたり、一緒におやつを食べたりして楽しい一時を過ごしました。

サンタより  
プレゼントに  
夢中!!

# ほくもう



## 雛祭り

手作りのお雛様と、おめかしをして記念写真を撮りました。



## お花見

近くのお寺へお花見に出かけました。しだれ桜がとってもきれいでした。



## マグロの解体ショー

利用者様の目の前で板前さんがマグロ一尾を解体し、握り鮓にしてくださいました。兜焼きも美味しかったです。



## 運動会

珍プレー、好プレー続出!  
皆様、一生懸命です。



## 紅葉狩り

伊香保の河鹿橋に行ってきました。



## 開設記念行事

老健ほくもう開設7周年!ぐんまちゃんがお祝いに駆けつけてくれました。

●(北・中毛地区)高橋久美子(陽光苑)  
住所:〒371-0847 前橋市大友町3-26-8 TEL.027-253-3310  
E-mail: youkouen@ronenbyo.or.jp

●(東毛地区)吉田直人(ひまわり)  
住所:〒372-0817 伊勢崎市連取本町12-1 TEL.0270-25-5022  
E-mail: isesakihimawari@sirius.ocn.ne.jp

●(西毛地区)関田理恵(あけぼの苑高崎)  
住所:〒370-0871 高崎市上豊岡町827-1 TEL.027-343-2253  
E-mail: aketaka@harunaso.or.jp

協会事務局 TEL.027-233-0350 FAX.027-233-0599  
E-mail: gunmakarenrouken@sunny.ocn.ne.jp  
URL: http://www.gunma-roken.jp/

これ知ってました？

## ワンポイントアドバイス!!

### 電動昇降 座椅子

こんな方にお勧めです。

- ▶ 置の生活がしたいが床から立ち上がれない。
- ▶ 上がり框が高くて屋内に上がれない。
- ▶ 膝や腰が痛くて立ち座りが大変である。

肘掛け跳ね上げ式  
左右とも90°跳ね上  
ります。



操作スイッチ  
簡単操作で昇降ができます。

立ち座り動作をサポート  
座ったまま座面が昇降します。

キャスター付  
移動時便利です。

- 介護保険で借りることができます。
- 電動で昇降し膝や腰への負担を和らげます。

#### 《使用例》

- ・居間に置き、床からの立ち座りの補助として。
- ・玄関上がり框に置き、屋外 ⇄ 屋内の出入りの段差昇降として。
- ・布団の横に置き、ポータブルトイレへの乗り移りの補助として。

※詳細は介護支援専門員(ケアマネジャー)又は福祉用具店へご相談ください。

# 施設紹介



## 医療法人社団明石会 介護老人保健施設 幸の杜

■開設／平成22年10月1日 ■入所定員／40名  
〒376-0014 桐生市広沢町間ノ島284-1  
TEL : 0277-40-2600 FAX : 0277-40-2602

幸の杜は、リハビリを中心としたサービスを提供し、多職種協働により在宅復帰に向けた援助を行っています。また利用者様の幸せ、生きがいのある生活を支援することをモットーに、医療的ケアおよびまごころのこもった介護サービスを提供しています。



IMS  
IMSグループ  
「愛し愛されるIMS」  
～患者さまの喜ぶ医療と介護を求めて～

## 医療法人財団明理会 介護老人保健施設 イムスやぶづかロイヤルケアセンター 居宅介護支援事業所(併設)

■開設／平成26年1月1日 ■入所定員／70名（認知症専門棟20床）  
■通所定員／20名  
〒379-2304 太田市大原町531-3  
TEL : 0277-78-8533 FAX : 0277-78-8535

当施設は、平成26年1月1日IMSグループにて運営を開始いたしました。平成27年3月1日認知症専門棟をオープンし、これからも利用者様と共に歩む明るく家庭的な施設サービスを提供していきます。



## 医療法人社団松嶺会 介護老人保健施設 金山

■開設／平成27年3月1日 ■入所定員／90名（認知症専門棟50床）  
〒373-0022 太田市東金井町1856-18  
TEL : 0276-22-1251 FAX : 0276-22-1253

在宅復帰を目指す方の増加に伴い、平成27年3月金山山麓の見通しが良い立地に当法人2施設目となる介護老人保健施設を開設しました。

隣接の富士ヶ丘病院やグループ内の他の施設との連携をより緊密に図り、医療・看護・介護・リハビリのノウハウを用いて医師や作業療法士、言語聴覚士などの専任スタッフがご家庭への復帰を支援します。

認知症対応棟を設置し、認知症の方でも安心して過ごせるよう、馴染みの場所・顔見知りのスタッフによる暖かなケアでの生活を提供します。



## 医療法人社団美心会 介護老人保健施設 老健くろさわ 介護老人保健施設 老健くろさわ ユニットさくら

■開設／平成27年4月1日 ■入所定員／従来型60床、ユニット型40床  
■通所定員／70名  
〒370-0852 高崎市中居町3-19-2  
TEL : 027-352-3366 FAX : 027-352-3322

高崎市中居町の旧黒沢病院の建物を改修し、今年4月1日に介護老人保健施設『老健くろさわ』を開設いたしました。ゆっくりとした住空間は随所に工夫を凝らし、リハビリ施設・デイルーム・入浴設備・部屋やトイなど、入所者さまが安心して快適に過ごせる施設になっています。医療・福祉の連携をより一層深め、みなさまに住み慣れた地域で笑顔あふれる生活をしていただけるよう、精一杯支援してまいります。

# ご家族のための介護保険情報 ～その12～

## 取り残されないために

### 「あなたの保険料は？」

ご存知のとおり介護保険制度は今年4月に大きな改定が行われました。当然、保険料も変わりました。では、ご自分の保険料がいくらになるのかを改定の時点でお分りでしたでしょうか？大半の方がご存知なかつたと思いますが、それには理由があります。

保険料の額は前年の所得等によって決まるのですが、市町村が住民の前年の所得を確定して把握できるのは6月になります。確定申告の期限や所得証明書、課税証明書の交付が可能になる時期を考えれば納得いただけると思います。ですから、今回の制度改定の内容は知つても保険料の額までは知らなかつた人の方が多くて当然です。そして、多くの方々が「こんなに保険料が上がるとは思わなかつた」と驚かれました。

### 「8月も改定がありました」

さて、今月もさらなる改定がありました。これも前年の所得等に関係しているために8月からとなつたわけです。えげつない表現ですが、要はお金の話で「取れるところからは取ろう」ということです。

一定以上の所得がある人は保険給付が1割削減され8割給付になりました。つまり、介護保険サービスを利用した場合には今までの倍の2割負担になりました。

また、所得は少くとも一定以上の預貯金等がある人は、施設入所やショートステイの食費や部屋代の負担軽減が受けられなくなりました。えつ、「預貯金まで？」とピックリだと思います。しかし、市町村の窓口へ申告をしなくてはいけないことになってしまいますし、市町村は必要に応じて銀行等に口座情報の照会を行います。もちろん不正をすればペナルティが課されます。

介護老人保健施設若宮苑 副施設長

安藤 繁

ん、投資信託や貴金属の金、タンス預金も含まれます。  
改定は他にもあります、紙面の関係から省略させていた

だきます。

### 「いくつもの改定が進行中」

8月の改定だけでも記しきれませんが、改定は「現在進行形」であるということを強く認識しておくことが重要です。なぜならば、いくつもの法律で様々な制度的な改定が同時に進行しているからです。

そのためこれから先も医療や介護の手続きや使い勝手が変わることになるでしょう。何といっても、ベースには平成29年4月から実施される消費税率10%引き上げを踏まえた国の「社会保障・税一体改革」という壮大な構想があるのでから、改定の積み重ね、つまり社会的な変革がなされていくのです。

### 「情報を得ましょう！」

このように改定の波は次々に押し寄せてきています。ぼんやりしていたら…どころではなく普通に生活していく気がついたら制度や手続きが変わってしまって、世の中の変化から取り残されてしまつ怖れさえありますので、十分な用心が必要です。

では、どうしたらよいのでしょうか？常にテレビや新聞等に関心を持つて情報を得ることが大切です。さらに有効なのは、老健施設の施設長や職員にあれこれ何でも尋ねてみることです。専門職ですから情報量は多いですし、分かりやすく説明をしてくれます。

昔から、「備えあれば憂いなし」といいます。变革のスピードに乗り遅れないためにも、私たち老健の職員を上手に利用してください。

## あとがき

T

Y

S

改定ラッシュで日々勉強です!!  
初めての編集委員。これからもよろしく。  
今年の夏は例年の様に過ごしていると  
脱水になってしまつようです。  
まことに水分補給を心がけましょう!!

## 協会・事務局コーナー

### ■協会行事予定

9月  
5日(土) 介護就職面接会  
16日(水) 支援相談員研修会

10月  
10日(土) 栄養担当職員研修会  
19日(月) 看護介護職員実地研修スター  
24日(土) 第25回群馬県老人保健施設大会

11月  
1日(日) リハビリ担当職員研修会  
10日(火) 看護介護職員研修会  
18日(水) 通常理事会

1月  
27日(金) 管理職等職員研修会  
23日(火) 支援相談員研修会  
2月  
16日(水) 臨時理事会  
24日(水) 代表委員会  
24日(水) 臨時理事会  
3月  
16日(水) 臨時理事会  
16日(水) 臨時総会